

事業番号	09 05 10	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	野生鳥獣被害防除対策事業			担当課	部局	林務部	
					課・室	森林づくり推進課鳥獣対策・ジビエ振興室	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4森林を生かす力強い林業・木材産業づくり 4様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進			実施期間	H16 ~	

1 事業の概要

目指す姿	ニホンジカ、ツキノワグマ、ニホンザル等の野生鳥獣から森林に隣接した農地、造林木を守るため、地域が実施する被害防除対策に対して助成をおこない、農林業被害の軽減を図る。		
現状（予算編成時）	<ul style="list-style-type: none"> 野生鳥獣による農林業被害はここ数年微減傾向であるが、依然として高い状況：農林業被害額12億6千万円（H24年度） 防除対策実施済み地域は被害が減少するものの、新たな地域で被害の発生が確認されており、継続的な対策が必要。（H25年度末被害減少市町村数見込：35/70市町村） 		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 林業被害に対する継続的な対策として国の「森林・林業再生基盤づくり交付金」を活用して、県が市町村等を支援する必要がある。	
	県民との協働による実施：実施は困難		
成果目標・事業内容	① 成果目標（H26）		
	<ul style="list-style-type: none"> ニホンジカによる農林業被害の減少市町村数の割合 70%：平成22年度を基準年とする。 		
	② 事業内容 (単位：千円)		
	項目	実施方法	H26事業実績
			H26 (当初) H26 (決算) H27 (当初)
樹皮剥ぎ防止テープ巻き事業（ツキノワグマ、ニホンジカ）	補助金・交付金	・造林木の幹にPPテープ等の巻きつけによる、ツキノワグマ、ニホンジカによる樹皮剥防止	7,030 780 900
緩衝帯整備事業	補助金・交付金	・農地に隣接した森林等の間伐や刈り払いにより、鳥獣の隠れ処をなくし出没しにくい環境を整備	6,054 8,829 9,565
		合計	13,084 9,609 10,465

事業コスト	区分(単位：千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	13,084	13,084	13,084	10,465
	補正予算		22,282	-3,475	
	合計(A)	13,084	35,366	9,609	10,465
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金	13,084	11,506	9,609	10,465
	その他		23,860	0	0
	決算額(B)	13,084	35,366	9,609	
概算職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	
概算人件費	4,129	4,129	4,129	4,129	
概算事業費(B(A)+C)	17,213	39,495	13,738	14,594	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
ニホンジカ農林業被害額の減少市町村割合(平成22年度比)	57%	70%	60%	未達成	80%

目標に対する成果の状況	各地域において、市町村等との連携による被害対策等を推進し、被害減少市町村は増加したが、ニホンジカの生息区域の拡大に伴い、新たな被害市町村が出たため、目標を達成することができなかった。（H26年度末被害減少市町村数：42/70市町村）
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	野生鳥獣による農林業被害の軽減を図るため、引き続き被害防除及び捕獲対策を推進していく。